

財団活動紹介

本年度も当財団では、琵琶湖の環境保全を中心に様々な事業を実施しています。

今号では、10月までに行われた主な事業をご紹介します。

5月

湖底改善・生産力向上事業
南湖でのシジミ漁場の復活を図るため、シジミ掻き用の鉄鍬により水草除去および湖底耕耘を行う事業です。

7月~10月

省エネ・お得ポイント事業
省エネ(節電)に取り組むグループを募集し、そのメンバーの各家庭の節電実績に応じてグループに活動支援金を支給し応援する事業です。

8月



びわ湖ヨシたいまつまつり事業

冬に刈り取ったヨシなどを使い、琵琶湖の恵みに感謝するという「びわ湖ヨシたいまつまつり」が8月27日に琵琶湖周辺の8会場で行われ、約3万人の人が参加して、去りゆく夏を惜しみました。

6月~10月



ヨシ地域協働型学習会事業

県下6つの小学校でヨシ学習会を行っています。今年は主に4年生の児童がヨシについて学び、校内でヨシを栽培しています。秋には琵琶湖へ植えに行く予定です。

7月~8月

ノーリリースありがとう券事業

ブラックバスやブルーギル(外来魚)を指定店に持ち込めば、ありがとう券(金券)と交換するという事業です。昨年度に引き続き、多くの人々が外来魚を持ち込んでくださいました。「琵琶湖ルール」の定着を目的として8月31日まで実施し、約11トンの外来魚を駆除することができました。

8月



お~みECOくらぶ体験教室事業

大津市雄琴で、家族で夏の琵琶湖を体験しました。カヌー教室で琵琶湖を満喫したり、ヨシ笛づくりやヨシ苗植えなど楽しく有意義な夏の日を過ごしました。